熊谷市
記者クラブ取材情報

令和7年3月27日発表
担当課:熊谷図書館

タイトル

重要文化財 埴輪 短甲の武人(レプリカ)の特別展示

1. 日時　令和７年３月２８日（金）１５時００分～令和７年４月３０日（水）１７時１５分

2. 場所　熊谷市役所本庁舎１Ｆロビー

3. 事業概要

市立熊谷図書館　美術・郷土資料展示室では、熊谷市役所本庁舎１Ｆロビーにおいて、国指定重要文化財「埴輪 短甲の武人」（レプリカ）を特別展示しま

会期：令和７年３月２８日（金）から令和７年４月３０日（水）まで
　　開催日：熊谷市役所本庁舎開庁日に同じ
会場：熊谷市役所本庁舎１Ｆロビー　（熊谷市宮町二丁目４７番地１）
時間：午前８時３０分から午後５時１５分まで
　　※初日のみ午後３時から
費用：入場無料

4. 特徴やPRポイント

「埴輪 短甲の武人」は、昭和３３年に国指定重要文化財となった人物埴輪で、熊谷市の歴史を語るうえで欠かせない重要な埴輪です。日本の初期美術を示す代表例とされ、教科書や資料集などにも採用されていました。

市立熊谷図書館では、熊谷の文化・歴史をPRし、熊谷の誇りを高めることを目的とした、展示品レプリカ作製事業を実施しています。その成果として今年度は「埴輪 短甲の武人」のレプリカを作成しました。

広く皆様に知っていただくため、特別展示として公開しますので、ご鑑賞いただければ幸いです。

なお、特別展示後は、市立熊谷図書館３Ｆ郷土資料展示室で常設展示いたします。

5. その他

展示数　埴輪１点

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）　※市HPの掲載（ 有 ・ 無 ）

担当者　熊谷図書館　蔵持
連絡先　０４８－５２５－９４６３

熊谷市立図書館HP→

レプリカの元となった資料「埴輪　短甲の武人」



名称　　「埴輪　短甲の武人」
（国重要文化財　指定名称：埴輪武装男子像　指定年：昭和３３年）
寸法　　全高：640 ㎜×最大幅：320 ㎜×基底部径：233 ㎜
出自　　明治９年に熊谷市の中条古墳群のうち鹿那祇東（かなぎひがし）古墳より出土
根岸武香が所有の後、東京国立博物館へ
年代　　古墳時代　６世紀
所蔵者　　東京国立博物館










画像出典：ColBase (https://colbase.nich.go.jp)